

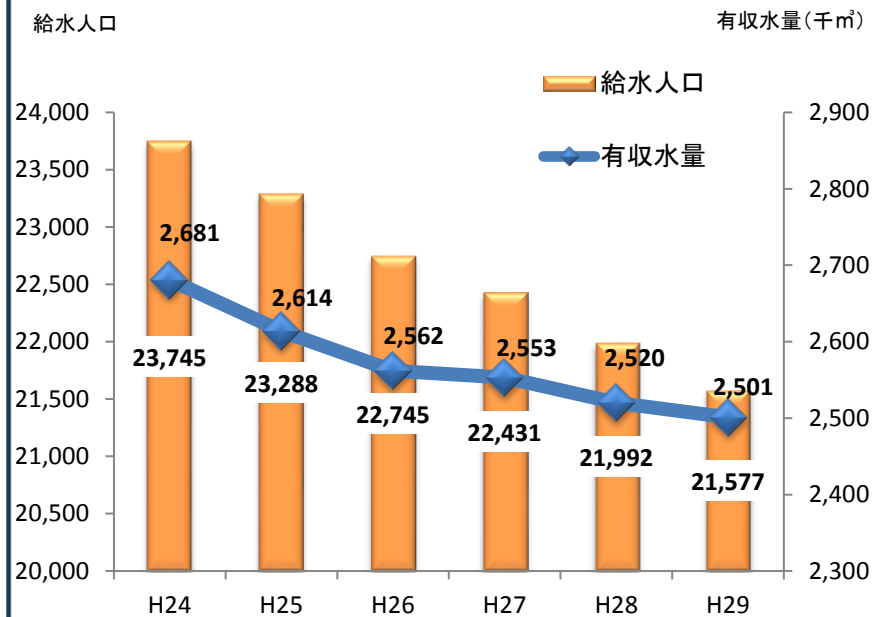
平成29年度 水道事業会計予算概要

収益的収入は、前年度比4百万円増の6億3百万円を見込んでおります。これは給水収益の人口減少に伴う1百万円の減少、また他会計補助金の3百万円の増加、その他収益の2百万円の増加などによるものです。

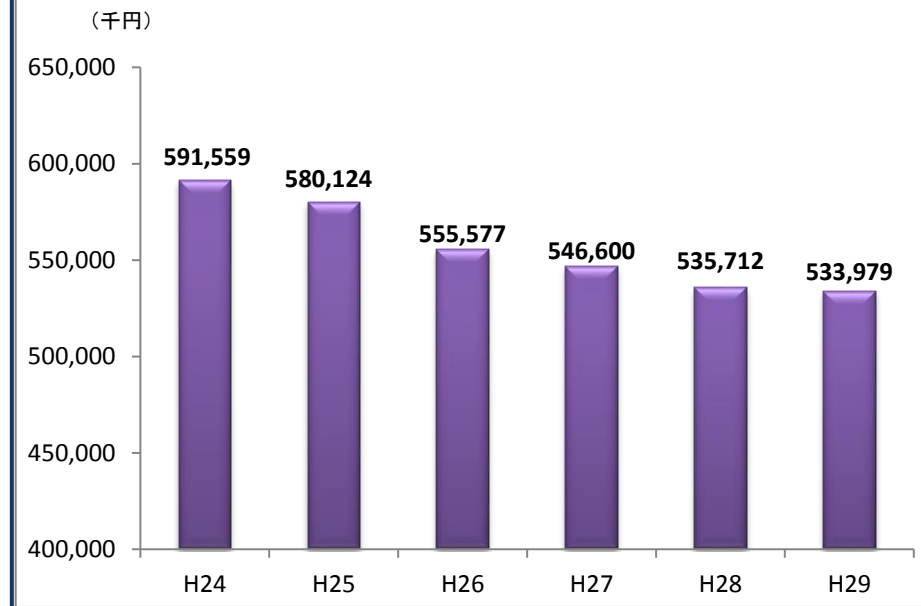
収益的支出につきましては、前年度比2百万円減の5億7千2百万円を見込んでおります。これは営業費が3百万円の増加、営業外費用の支払利息が5百万円の減少したことによるものです。よって収益的収支は3千1百万円の利益になる見込みです。

資本的収入は、1億7千万円を見込んでおります。企業債収入は減少していますが、他会計繰入金及び国庫補助金が増加しており、収入全体としては前年度とほぼ同額となっています。資本的支出は前年度比9百万円増の4億1千7百万円を見込んでおります。これは工事請負費の減少による施設整備費の4百万円の減少、また企業債の元金償還分の増加による1千2百万円の増加などによるものです。今後も老朽化した水道施設の維持・更新事業が増えていくため資本的収支は増加していく見込みです。

給水人口と有収水量の推移



給水収益の推移



収益的収支の状況

☆ 収益的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	平成28年度 予算	平成29年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
給水収益	水道料金	535,712	533,979	99.7	88.4	△ 1,733
他会計繰入金	一般会計からの補助金、負担金	19,354	21,084	108.9	3.5	1,730
長期前受金戻入	負債として計上された補助金等を収益化したもの	23,700	24,622	103.9	4.1	922
その他収益	受託工事手数料、配水管補修負担金、利息など	20,833	23,915	114.8	4.0	3,082
合計		599,599	603,600	100.7	100.0	4,001

☆ 収益的支出 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	平成28年度 予算	平成29年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
営業費	配水場や浄水場の維持管理費用、水道料金の賦課徴収など	165,660	168,476	101.7	29.4	2,816
職員給与費	職員の給料、手当など	106,608	107,164	100.5	18.7	556
減価償却費	建物や機械などの減価償却	186,964	185,796	99.4	32.5	△ 1,168
営業外費用	企業債(借金)の利息など	97,494	91,710	94.1	16.0	△ 5,784
特別損失	災害復旧のための復旧費用など	5,000	5,000	100.0	0.9	0
その他費用	一般会計への負担金など	12,429	13,999	112.6	2.5	1,570
合計		574,155	572,145	99.6	100.0	△ 2,010

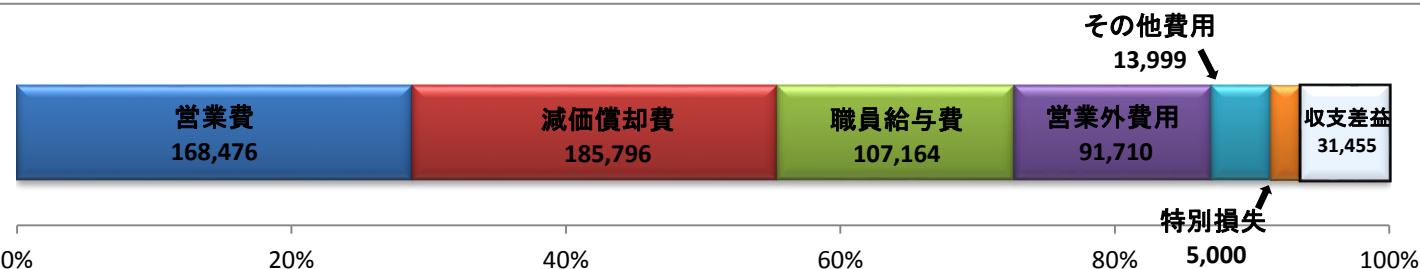
収益的収入は人口減少等により給水収益が減少しております。他会計繰入金の増加は経営戦略策定事業補助金の増加のため、その他収益の増加は受託工事収益の増加によるものです。

収益的支出の増減については、営業費用の経営戦略策定業務に係る委託料の増加、営業外費用の支払利息の減少、その他費用の一般会計支出金負担金の増加などによるものです。

収益的収入



収益的支出



資本的収支の状況

☆ 資本的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	平成28年度 予算	平成29年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
企業債	国などからの借金	157,200	137,700	87.6	80.9	△ 19,500
他会計出資金	一般会計からの出資金(繰入金)	11,938	16,607	139.1	9.8	4,669
他会計負担金	消火栓などの新設補償負担金	1,500	2,450	163.3	1.4	950
国庫補助金	国からの補助金	0	4,500	皆増	2.6	4,500
工事負担金	工事に対する負担金	29	9,050	31206.9	5.3	9,021
合計		170,667	170,307	99.8	100.0	△ 360

☆ 資本的支出 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	平成28年度 予算	平成29年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
建設改良費	施設の整備費、資産の購入費など	194,491	190,728	98.1	45.7	△ 3,763
企業債償還金	企業債(借金)の元金返済	210,653	223,460	106.1	53.6	12,807
予備費	予備費	3,000	3,000	100.0	0.7	0
合計		408,144	417,188	102.2	100.0	9,044

資本的収入は補助事業の増加に伴い企業債は減少し、他会計繰入金及び国庫補助金、工事負担金の収入が増加しております。

資本的支出は建設改良費が減少、企業債償還金が増加しております。建設改良費の減については、施設整備事業の減のため、企業債償還金の増については、企業債の元金償還が始まったものがあるためです。

